



2025年8月14日

各 位

会 社 名 日本ルツボ株式会社
(登記上社名 日本坩堝株式会社)
代表者名 代表取締役社長 西村 有司
(コード番号 5355 東証スタンダード)
問合せ先 取締役総務部長 岡本 聡
(TEL 03-3443-5551)

(訂正) 「2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2024年8月8日に開示いたしました「2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(2025年8月14日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場会社名 日本ルツボ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5355 URL <https://www.rutsubo.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 有司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 岡本 聡 TEL 03-3443-5551
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,392	△0.9	134	895.8	143	—	86	158.6
2024年3月期第1四半期	2,415	9.7	13	△80.8	10	△88.4	33	△28.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 130百万円 (100.8%) 2024年3月期第1四半期 64百万円 (57.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	13.08	—
2024年3月期第1四半期	5.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	11,063	5,334	48.2	804.88
2024年3月期	10,670	5,284	49.5	797.39

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,334百万円 2024年3月期 5,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2025年3月期	—				
2025年3月期(予想)		0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	10,000	4.1	550	78.9	600	85.6	400	47.7	60.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	7,045,200株	2024年3月期	7,045,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	417,355株	2024年3月期	417,355株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	6,627,845株	2024年3月期1Q	6,675,745株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の業況判断が改善し景気の緩やかな回復が継続しました。先行きについては、各種の政策効果もあって景気の緩やかな回復が継続していくことが期待されますが、海外景気の下振れや為替変動のリスクなどを十分に注視する必要があります。

当社グループを取り巻く関連業界におきましては、主要取引先である自動車関連産業は、景況感は改善しているものの販売台数及び生産台数が前年比減少となるなど、下振れリスクに注意が必要な状況にあります。

鉄鋼産業は、建設部門における需要は増加したものの、粗鋼生産量が前年同月比で減少となるなど、予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進してまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は23億9千2百万円（前年同四半期比0.9%減）となりましたが、利益面では、営業利益は1億3千4百万円（前年同四半期比895.8%増）、経常利益は1億4千3百万円（前年同四半期比1,247.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、8千6百万円（前年同四半期比158.6%増）となりました。

①事業の分野別業績

鑄造事業は、主力製品の販売増により、売上高11億5千3百万円（売上高比率48.2%）と前年同四半期比14.0%増加いたしました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当する高炉での受注が若干減少したことにより、売上高2億8千6百万円（売上高比率12.0%）と前年同四半期比5.6%減少いたしました。

工業炉事業は、新製品であるフリーダム炉の完工件数が特に前年度に多かったため、売上高1億8千9百万円（売上高比率7.9%）と前年同四半期比10.4%減少いたしました。

環境・工事業は、民間焼却設備の炉修の完工が前年同四半期比で若干減少し、売上高5億8千8百万円（売上高比率24.6%）と前年同四半期比7.1%減少いたしました。

不動産事業は、売上高9千5百万円（売上高比率4.0%）とほぼ前年同四半期並み（前年同四半期比0.5%減）となりました。

塗料循環装置事業は、受注案件の納期の影響があり、売上高7千9百万円（売上高比率3.3%）と前年同四半期比50.1%減少いたしました。

②事業の種類別セグメントの業績

種類別セグメントの売上高は、耐火物事業の売上高は14億4千万円（売上高比率60.2%）と前年同四半期比9.3%増加し、営業利益は1億7千万円となりました。エンジニアリング事業の売上高は7億7千6百万円（売上高比率32.5%）と前年同四半期比7.8%減少し、営業利益は1億1千7百万円となりました。不動産事業の売上高は9千5百万円（売上高比率4.0%）と前年同四半期比0.5%減少し、営業利益は5千8百万円となりました。その他事業の売上高は、7千9百万円（売上高比率3.3%）と前年同四半期比50.1%減少し、営業損失は3千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比1億1千1百万円（1.7%）増加し、67億1千3百万円となりました。主として、現金及び預金の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比2億8千1百万円（6.9%）増加し、43億5千万円となりました。主として、工場の設備投資によるものです。

これにより、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比3億9千3百万円（3.7%）増加し、110億6千3百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比2億7千9百万円（7.6%）増加し、39億4千3百万円となりました。主として、短期借入金の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比6千4百万円（3.7%）増加し、17億8千5百万円となりました。主として、長期借入金の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比4千9百万円（0.9%）増加し、53億3千4百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は48.2%（前連結会計年度末は49.5%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,655,656	1,917,376
受取手形、売掛金及び契約資産	2,737,692	2,631,782
電子記録債権	602,620	548,978
商品及び製品	513,280	461,006
仕掛品	176,694	207,911
未成工事支出金	7,745	46,633
原材料及び貯蔵品	770,345	775,697
未収入金	43,770	48,616
その他	94,556	76,177
貸倒引当金	△134	△521
流動資産合計	6,602,229	6,713,659
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,307,814	1,384,848
機械装置及び運搬具（純額）	308,797	457,749
工具、器具及び備品（純額）	70,327	75,228
土地	209,125	214,115
リース資産（純額）	128,775	128,936
建設仮勘定	119,139	49,336
有形固定資産合計	2,143,980	2,310,215
無形固定資産		
のれん	174,500	238,909
その他	20,621	26,603
無形固定資産合計	195,122	265,513
投資その他の資産		
投資有価証券	998,527	1,037,577
関係会社出資金	279,272	282,732
繰延税金資産	225,622	205,150
保険積立金	31,015	32,063
その他	195,167	217,342
貸倒引当金	△339	△339
投資その他の資産合計	1,729,265	1,774,526
固定資産合計	4,068,368	4,350,255
資産合計	10,670,598	11,063,914

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	590,193	542,757
電子記録債務	939,212	840,447
短期借入金	1,347,900	1,490,900
リース債務	49,739	49,022
未払法人税等	65,577	56,602
賞与引当金	212,307	153,930
役員賞与引当金	38,153	48,503
その他	421,340	761,787
流動負債合計	<u>3,664,424</u>	<u>3,943,951</u>
固定負債		
長期借入金	499,900	538,400
リース債務	84,188	90,132
退職給付に係る負債	734,977	748,424
役員退職慰労引当金	109,216	113,003
役員株式給付引当金	12,940	15,394
資産除去債務	104,375	104,375
その他	175,628	175,628
固定負債合計	<u>1,721,226</u>	<u>1,785,358</u>
負債合計	<u>5,385,650</u>	<u>5,729,310</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	85,474	85,474
利益剰余金	<u>4,147,817</u>	<u>4,153,783</u>
自己株式	<u>△161,298</u>	<u>△161,298</u>
株主資本合計	<u>4,776,513</u>	<u>4,782,478</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	<u>485,410</u>	<u>517,876</u>
為替換算調整勘定	23,024	34,248
その他の包括利益累計額合計	<u>508,434</u>	<u>552,125</u>
純資産合計	<u>5,284,947</u>	<u>5,334,604</u>
負債純資産合計	<u>10,670,598</u>	<u>11,063,914</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,415,049	2,392,293
売上原価	1,832,689	1,669,022
売上総利益	582,359	723,271
販売費及び一般管理費	568,875	589,002
営業利益	13,484	134,268
営業外収益		
受取利息	25	68
受取配当金	16,187	14,457
受取家賃	6,876	5,429
為替差益	2,101	1,427
雇用調整助成金	2,539	—
その他	1,940	831
営業外収益合計	29,672	22,215
営業外費用		
支払利息	5,126	5,315
持分法による投資損失	26,975	7,764
その他	414	2
営業外費用合計	32,516	13,082
経常利益	10,640	143,401
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	3,950
補助金収入	12,000	—
特別利益合計	12,000	3,950
特別損失		
固定資産除却損	0	2,436
特別損失合計	0	2,436
税金等調整前四半期純利益	22,640	144,915
法人税、住民税及び事業税	5,650	51,156
法人税等調整額	△16,530	7,060
法人税等合計	△10,879	58,216
四半期純利益	33,520	86,698
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,520	86,698

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	33,520	86,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,550	32,466
持分法適用会社に対する持分相当額	11,849	11,224
その他の包括利益合計	31,399	43,690
四半期包括利益	64,919	130,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,919	130,389

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	76,147千円	69,450千円
のれんの償却額	10,786	9,130

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,317,640	842,235	95,696	2,255,572	159,476	2,415,049	—	2,415,049
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,466	—	—	20,466	—	20,466	△20,466	—
計	1,338,106	842,235	95,696	2,276,038	159,476	2,435,515	△20,466	2,415,049
セグメント利益又は損失(△)	<u>59,518</u>	76,623	57,071	<u>193,212</u>	<u>△11,428</u>	<u>181,784</u>	△168,300	<u>13,484</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△168,300千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,440,700	776,744	95,192	2,312,637	79,656	2,392,293	—	2,392,293
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,381	—	—	21,381	—	21,381	△21,381	—
計	1,462,081	776,744	95,192	2,334,018	79,656	2,413,674	△21,381	2,392,293
セグメント利益又は損失(△)	<u>170,242</u>	117,714	58,239	<u>346,195</u>	<u>△32,294</u>	<u>313,900</u>	△179,632	<u>134,268</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△179,632千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。